

# LIVING

2017年6月3日 1563号

次回発行は6月17日です

## リビング 静岡

発行 静岡リビング新聞社

〒420-0858 静岡市葵区伝馬町16-3

無料

☎054(255)1231

水深 2500m という日本一の深さを誇り、日本に生息する約 2300 種魚類のうち約 1000 種の魚類が生息する駿河湾。世界文化遺産の富士山を望む景勝地でもある駿河湾の魅力、世界に発信しようという複数の取り組みが現在進行中です。私たち静岡県民も、世界中の人にもっと駿河湾を自慢しましょう！（小林かおり記者）

### 世界に発信！活性化計画がめじろ押し

# 駿河湾が面白い！

駿河湾をめぐる、  
こんな動きに注目です！

## 1 「世界で最も美しい湾クラブ」加盟

### 2016年11月に加盟決定！ 世界の名だたる湾の仲間入り



古来より愛されてきた、駿河湾と富士山の織りなす景観

「湾のプロモーション」は、県にとって初の取り組み。駿河湾の貴重な自然や各地の文化などを紹介する2度のプレゼンテーションと本部審査委員による現地視察を経て、昨年11月に加盟が認められました。今後はこのブランド力をクルーズ船の誘致などによる交流人口の拡大に生かしていく方針です」と県港湾企画課の谷野友紀さん。

フランスに本部を置く「世界で最も美しい湾クラブ」は、湾の自然保護と経済開発との共存を目指すNGO(非政府組織)団体。モン・サン・ミッシェル湾(フランス)やハロン湾(ベトナム)など世界25カ国の湾が加盟し、日本では駿河湾のほか3湾が加盟しています。

## 2 「官民連携による国際クルーズ拠点」に

### 香港の船会社と連携し 清水港を世界クラスの港へ

静岡県と静岡市は、今後のみなとまちづくりの指針として「清水都心ウォーターフロント地区開発基本方針」を昨年度末に策定。その中核となる清水港日の出地区は、年々外国クルーズ船の寄港が増えるなど注目されています。今年1月には、国土交通省から、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾の1つに清水港が選ばれました。今後清水港はどう進化するのでしょうか。前出の谷野さんは、「世界的なクルーズ会社"ゲンティン香港"と連携し、日の出埠頭を整備。大型クルーズ船2隻が寄港できる規模になります。今年7月～11月にはゲンティン香港傘下のクルーズライン・スタークルーズの「スーパースターヴァーゴ」が毎週寄港。いずれは寄港地から発着港となることが目標です」と目を輝かせます。



2面に続く



7月から毎週、清水港に姿を見せる「スーパースター ヴァーゴ」

■問い合わせ/静岡県港湾企画課 ☎054(221)3779

# 駿河湾が面白い!

世界に発信!  
活性化計画が  
めじろ押し

## 3 清水港での「海洋文化拠点施設」

### 清水港から海洋文化を発信! 魅力のミュージアムを検討中

港湾都市として発展した清水には東海大学海洋学部があり、(独)海洋研究開発機構(JAMSTEC)の地球深部探査船「ちきゅう」がたびたび寄港するなど、海洋研究・教育面で国内外に誇る資源があります。そこで静岡市は現在、海洋産業の振興や海洋人材の育成にもつながる「海洋・地球の総合的なミュージアム」の実現を検討中。「研究機関とのネットワークを生かし、各種体験も含め、国内外から訪れる人に見応えのあるものを目指しています」と、市企画課の今川俊一さん。■問い合わせ/静岡市企画課 ☎ 054(221)1002



日本一深い駿河湾には、未知の魅力がいっぱい

## 4 「静岡市のシティプロモーション」

### 国内唯一、駿河湾のサクラエビに 敏腕プロデューサーが注目

静岡市では2年前から、「ひこにゃん」や「佐世保バーガー」などを世に浸透させた敏腕プロデューサー・殿村美樹の協力のもと、シティプロモーションに力を入れています。そこで注目されたのが、国内唯一、駿河湾にしか生息しないサクラエビ。「首都圏のメディアとのつながりを活用した殿村さんの情報発信が効果を見せ始め、このところ取材が相次いでいます」と、手ごたえを感じているのは市広報課の後藤義正さん。静岡市を全国に発信し、観光客誘致につなげる新たな取り組みも検討しているそうです。■問い合わせ/静岡市広報課 ☎ 054(221)1219



先日は東京のテレビ局が訪れ、サクラエビの天日干し風景の美しさに感動したという

## 5 「駿河 Blue Line(ブルーライン)」

### 4市1町がタッグを組み 駿河湾中西部の活性化を狙う

駿河湾中西部のエリア「駿河 Blue Line」に属する、静岡市・焼津市・吉田町・牧之原市・御前崎市が連携し、水産物を核に観光客誘致作戦を進めています。静岡市水産漁港課・しずまえ振興係の山本輝さんに、活動状況を聞きました。「昨年度は、カツオやシラスなど海産物を用いた新メニューや新商品の開発と、観光コースを提案。WEBマップの運用も開始しました。今年度はそれらを活用したプロモーション活動に乗り出します。また、今後「焼津さかなセンター」内にPRブースを設置します。一部の新メニュー・新商品については、新東名SAやエスパルスドリームプラザ、駿府楽市などで取り扱いが始まったものもあります。■問い合わせ/静岡市水産漁港課 ☎ 054(354)2183



静岡おでん、マグロ、ウナギ、カツオを使ったレトルトカレー4種や、深海魚「センハダカ」の魚醤油(ぎょしょう)など、駿河湾を楽しむ新商品の今後に注目



新たな港の活用に注目が集まる  
清水港周辺



「海の貴婦人」オーシャンプリンセス号は、結婚式など各種パーティクルーズに利用される



7月22日～8月31日限定で就航される「ドリーム★スター」。土肥～戸田～沼津をつなぐ

## エスパルスドリームフェリー

### この夏、駿河湾を楽しもう 船で行く海の旅はいかが?

「最も美しい湾クラブに加盟が認められた駿河湾を、爽快な船旅で満喫していただきたい」というのは、「エスパルスドリームフェリー」の稲垣忠明さん。「駿河湾フェリー」「快速遊覧船ドリーム★スター」「帆船オーシャンプリンセス」など多様な船を運航している同社は、各種企画を展開中。そこでこの夏の注目企画を聞きました。

おすすめは、沼津～戸田～土肥航路の復活(ゴールデンウィーク&夏休みの50日間運航)で注目をあびる「ドリーム★スター」。「駿河湾フェリー」と乗り継ぎ可能なダイヤなので、清水から土肥、戸田経由で沼津に向かい、「沼津港深海水族館」やグルメを堪能する旅も楽しそうです。

また豪華帆船オーシャンプリンセス号などの「貸切クルーズ」も魅力。普段とはちがうパーティ会場で過ごす時は、仲間とのかけがえない思い出になること間違いなし。「夕涼みクルーズ」やフェリーで行く「日帰りBBQプラン」も人気です。

■各種企画の問い合わせ/エスパルスドリームフェリー

☎054(353)2262 <http://www.dream-ferry.co.jp>